

2026 年 10 月 23 日

ご販売店様各位

ダイヤゼブラ電機株式会社
エネルギーソリューション本部
本部長 宮城 康夫**【重要】PHP 脆弱性対応状況に関するご報告(2026 年 10 月 23 日時点)**

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、The PHP Group の公式サイトより発表された PHP プログラミング言語に関する脆弱性を受け、お客様の情報保全および被害の未然防止を最優先とし、2026 年 10 月 21 日(水)より太陽光発電および蓄電池・パワーコンディショナにおいて、サービスを一時停止しておりましたが、2026 年 10 月 23 日(金)時点での復旧状況を下記の通りお知らせいたします。

お客様には、突然のサービス停止により、多大なるご不便とご迷惑をおかけしておりますことを衷心より御詫び申し上げます。

敬具

記

10 月 23 日(金)時点での復旧状況
(再開)

EneTelus ウェブサイト(EIBS No.8 特設サイト)	: 2026 年 10 月 22 日 19:00 再開
ダイヤゼブラ電機パートナーページ	: 2026 年 10 月 22 日 19:00 再開
EneTelus-Cloud(PC)(スマホ Web)	: 2026 年 10 月 23 日 13:40 再開

(停止中)

EIBS 保証書発行申請サイト
ソフトウェア更新サービス

停止による影響

■EIBS 保証書発行申請サイト

システム改修が必要となり引き続きサービスを停止しております。再開につきましては、対応が整い次第あらためてご連絡致します。

サイト停止中の保証書発行につきましては、弊社営業窓口より別途ご案内致します。

■ソフトウェア更新サービス

PHP バージョンアップ対応について実施し、動作検証を行っている最中です。サービス再開予定は 10 月 27 日(火)の見込みとなります。

ソフトウェア更新サービスの停止の影響は、「ソフトウェア更新確認」と「通信テスト」の機能となります。

まずスマホアプリから「ソフトウェア更新状況確認」を操作した時は、結果が「失敗」になってしまいます。

次にスマートフォンアプリや取付工事時の Service Tool で「通信テスト」を行った場合も結果が「失敗」や「NG」になってしまいます。

実際にインターネット接続ができていれば、「電力会社による遠隔出力制御」や「外出時のパワーコンディショナの状態確認」については影響ございません。

その他スマホアプリ、取付工事時の Service Tool を使用した運転・設定には影響はなく通常通りご使用いただけます。

【ご注意ください】

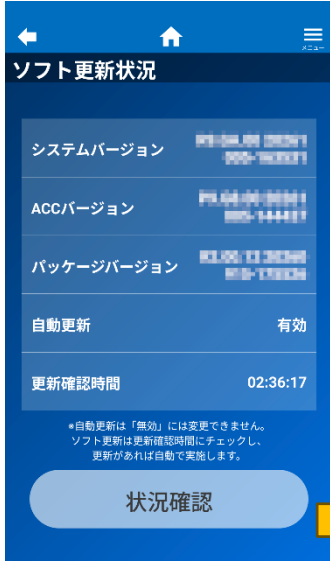
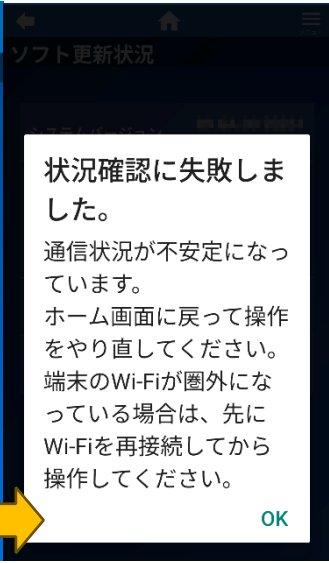
EIBS No.8 JC-STAR★1 対応について

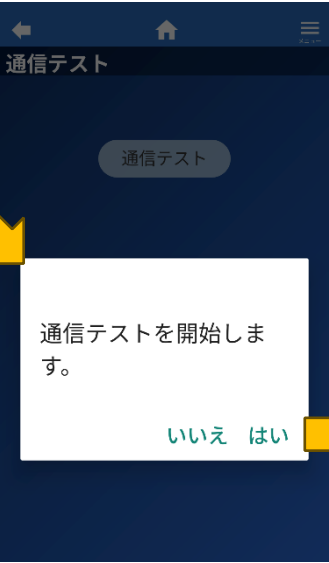
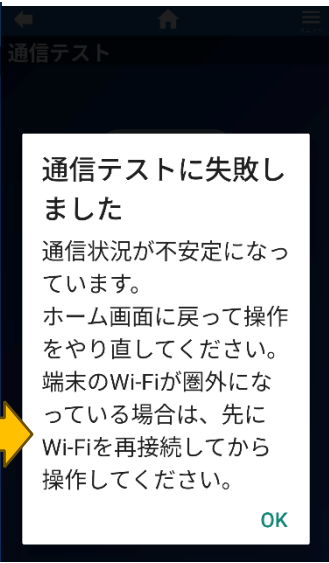
通常は、ソフトウェア変更前の製品におきましても現地設置後にインターネットへ接続されソフトウェアが自動アップデートされますが、上記状況のため、恐れ入りますがサービス再開までお待ちいただけますようお願い申し上げます。

[表示例(EIBS No.8 の場合)]

以下の機種でも同様の結果となります。

- ・EIBS 7 スマホアプリ「システムモニタ」の通信テスト機能
- ・EIBS 7、EIBS V、EIBS Va-1「Service Tool」の通信テスト機能
- ・パワーコンディショナ用カラー液晶リモコン ZREM-35ENP01、ZREM-35ENB02、ZREM-35ENB03の通信テスト機能

対象機種： EIBS No.8	スマホアプリ「システムモニタ2」
ソフトウェア 更新状況	 

対象機種： EIBS No.8	スマホアプリ「システムモニタ2」
通信テスト	  

対象機種: EIBS No.8	「Service Tool」
通信テスト	

【本件に関するお問い合わせ窓口】

ダイヤゼブラ電機株式会社 コールセンター

TEL:0120-885-394

Mail:support@dia-zbr.co.jp

営業時間 9:00～18:00(弊社指定休日除く)

※GW・夏季・年末年始の休業日については、新着情報ページにてご案内いたします。

以上